

場所	キャラとか	選択肢	会話内容	備考
オープニング	メローラ	何もしない 手を貸す×3	ああっ！ ストーリー進行	ループ
	メローラ	わかりました おことわりします1回目 おことわりします2回目 おことわりします3回目	ストーリー進行 そんな…頼れるのはあなただけなのです。 どうか力を貸していただけませんか？ お願いします… あなたの力が必要なのです…。 そうですか…残念です…。	ゲームオーバー(タイトル画面へ)
遺跡	調査隊員2	ツインビーに用があるんです。 シインビーに話があるんです。 なんでもないです。	ツインビー連に用があるんか？ したらシナモン博士の研究所へいくとええ。 ？？そりやツインビーのこつたる だつたらシナモン博士の研究所へいくとええ。 ありや、そう…。	ストーリー進行 ストーリー進行
カニ電駅前	モルテ&フィーレン	(なんなんだあの字たちは…) (モルテか…ちよつといいなあ) (フィーレンか、かわいいいなあ…)	モ「さあ…行きましよう」 モ「え……。」 フ「……。」	
シナモン研究所前	ツインビー	(名前)だよ。 ツインビーだよ。 ツインビーだよ選択後 ツインビーだよ。	おいらツインビーだ。よろしく。 …ちがうビー、オイラの名前じゃなくて、 オイラの中にいる、君の名前だ。 おいらツインビーだ。よろしく。 ……。	ツインビー2回目以降 ループ
シナモン研究所前	ツインビー	こうなったのも何かの縁かな。行こう！ ほかにすることないからいいよ。 悪いけど…。	じゃ、行くビーっ！…って書いても 今は上空にバリアがあるから… ここのカニ電で行くビー！切符買おうビー！ 動かると。じゃ行くビー…って書いても(ry お願いだビー。たのむビー。	ループ
電車内	モルテ&フィーレン	そうです。(名前)です。 ツインビーです。 ツインビーです。2回目 そんなこと君たちには教えられないよ。1回目 そんなこと君たちには教えられないよ。2回目 そんなこと君たちには教えられないよ。3回目	フ「…モルテお姉ちゃん。」 モ「やっぱこの人がそうなのねフィーレン。」 モ「……」 ツ「そりやオイラの名前だビー……。」 フ「……(名前)……？」 モ「…そうなのね？」 フ「……(名前)……？」 モ「…そうなのね？」 フ「……(名前)……？」 モ「…そうなのね？」 フ「……。」 モ「…口に出さなくても『そうです』って 顔に書いてあるわ。」	ストーリー進行 選択肢から消える ストーリー進行
		マドカの店に行こう。 パステルを探しに行こう。	フ「…(名前)さん……また……」 モ「…悪いけど、私たちはタンポポタウンの(ry」 モ「ではいっしょに行きましょう。 ここからはちょっと危険だから……。」	省略部分はタンポポタウン方面に向かって 分かれる時と同じセリフ リース城スタジオ前で 合流時に聞ける会話と一緒
ファンタジア	マドカ	はじめまして。(名前)です。 君、ちよつとかわってるね。 じゃあレモンティー1つ。	マドカです。初めまして。 マ「えー…？ そうかなあ？ そんなことないわよ。あっそうだ。 クッキーはお好き？ さっき焼いたばかりの あたしの新作！ 名付けて、『モーニングクッキー』よ。 ささ、どうぞ。 うふふ、今回のクッキーは朝の食卓に ならぶものがぎゅーっしり つまったとつてもオトクな一品なの♥ まず、ごはんにみそするでしょー。 それからナットウとあとアジのひらきとお……あら？」 ツ「……。」 ツ「ちよ、ちよつと…(名前) 悪いけどくつろいでる場合じゃないビー。」 マ「ごめんない。今レモンきまして… コーーだつたらすぐだけぞそれでいい？ おむびにクッキーもつけちゃうね。 さっき焼いたばかりの あたしの新作！ 名付けて、『クリーミークッキー』よ。 ささ、どうぞ。 …ひと口ほおばると 口のなかにご広がる、クッキーのサクサク感と クリーミーなみそマヨネーズのハーモニー！ んー… 最近の中ではかなりの自信作よ♥あら？」 ツ「……。」	
デザート中学	パステル	はじめまして。(名前)です。 かわいいね。1回目 かわいいね。2回目 かわいいね。3回目 かわいいね。4回目	…こちらこそはじめまして。 とろで お兄ちゃんは？ えっ？ ハハッ… まいっちゃんあ テレテレ…。 あ…あのオ… 今 それはおいといて…。 も…もうそれはわかったから…。 …いーかげんにしてよ！！	ループ
シナモン研究所	シナモン	(名前)です。 俺の名はツインビー！ そちらから先にどうぞ。	(名前)さんですか。 ふむ。あまりこのあたりでは 聞かないお名前ですな。 ツ「…ツインビーはオイラだ。 博士、こちら(名前)だビー。」 シ「おお、これは失礼しました。 そういえばさっきは自己紹介が途中でしたな。 わたくし、シナモンと申します。 この研究所の所長をやっております。 どうぞ、よろしく…。」 ツ「こちら(名前)だビー。」	
シナモン研究所	パステル	よし、いっしょに行こう。 えーっ なんて？ えーっ なんて？ ルート でも… えーっ なんて？ ルート あとでデートしてくれますね。 あとでデートしてくれるなら…	ありがと！ いきましょ！ バ「…一人じゃ…心細いもん…。」 シ「(名前)さん。 あなたのウデをみこんでお願いじゃ。 パステルといっしょにいつくればせんか。」 ありがと！ いきましょ！ おねがいだから。ね、いきましょ！ シ「えっ？ わたくしですかっ？ むむ…どうしようか…」 バ「ふふふ…さ、いきましょ！」 ハハ…考えとく…。 いきましょ！	えー なんて？ ルートへ デートフラグ濃厚

マドラランド前	シナモン	こんにちは♥(名前)でーす！	むむ…どうやら通じたようだね。 すまんが、ちょっと研究所に 戻ってきておくれ。	
		あー、本日は晴天なり	”	
		実は、博士のことが…	”	
ファンタジアルート	マドカ	いや、たまたます。	まあたまたまあー、 でもいいの。だまってても私には分かってるわ。 このかわいい私とデートがしたいのね…。 そうと決まったらさ！ 行きましょ♥	デートへ
		マドカさんのためなら…	きゃっ(名前)くんたらもう！！ たしかに私って自分でもちよっといじ線 いってあじやないかなって感じだけどお… まあ、(名前)くんなら私のこの懸念に 気付かないわけないわよね…ふふふふふ。 そうじゃ♥デートしましょ！デート！！	デートへ
		何かくれるの？	…うん…はははは… まあ、そんなとこかな。	デート無し
マドラランド	マドカデート	観覧車にしよう。	(観覧車ルートへ)	
	観覧車ルート	そりやあ、ね…	そっか…ごめんね。	デート強制終了
	観覧車ルート	全然そんなことはないよ。	ほんとう！？よかったあ。	
		ビッグハンシェイカー	うう…ちよつとダメかもお…	デート強制終了
		ベンチで日なたぼっこしよう。	ベンチルートへ	
	ベンチルート	そうだね。	えへへ、でしよ、でしよ、でしよ… そう言うと思つて、じつは持ってきたんだー♥はい、どうぞ (風のSE)	
	ベンチルート	君のクッキーはちよつと…	えっ… クッキー嫌いなの？ じゃあ 仕方ないね。	
夕日の公園ルート	ツイビー	相手は子供じゃないか。興味ないね。	バ「うふふふふ。 心配しなくても、何もなしよ。 ね、(名前)。」 ツ「なんだ、ひと波乱あると思つたのに たいしたコトなかったピー。」 バ「もうっ。 ツイビーったら、何を期待してたのよを！」	
		あの2人、お互いまんざらでもないのかなあ	ツ「んで？ リトル君は バステルのコト、なんか言ってたかピー？」 バ「えっ？ いや、そんな、特になにもないよお。」 ツ「ピー…？ なんだかちよつとあやしいピー…」 バ「もうっ。 ツイビーったら、何考えてんの！」	
		ま、負けた…。	ツ「んで？ リトル君は バステルのコト、なんか言ってたかピー？」 バ「えっ？ いや…その…ね、ふふふふ。」 『バグと、今度デートしませんか？』 って…いわれちゃったの…。」 ツ「えっ！！ で、で、バステルは何て 返事したんだピかっ！？」 バ「もうっ。 ツイビーったら、何考えてんの！ とりあえず、今はどんぶり島の みんなを助けるのが先じゃない、 だからリトル君にもちよつとごめんねって…」	
夕日の公園(ワルモン戦)	ワルモン	何か知っているのか？	ふーんかかりおつた。いやいや… おほん！情報が知りければ 吾輩と勝負だ！	
		やっぱりお前なのか？ワルモン博士！	”	
		特に何とも思っていないかな…	バ「…でも… 何か知ってるの？ワルモン博士」 ワ「ふーんかかり(ry)」	
戦闘後	ワルモン	たいしたことないやつだな。	ワ「むっかあーっ！ いいもんいもーん！ おしえてやんないもーん！」 ザ「ご主人様…。」	
		たいしたことないやつだな,2回目	ワ「しらんもーん！」 ザ「ご…ご主人様…。」	
		たいしたことないやつだな,3回目	ワ「…………… ……………ぬおおおおお… いわせておけばあああああああつ！ よっしゃザビー！再度総攻撃イ！！」 ザ「ワ…ワフルっ！」 (戦闘) ワ「…も…う…ダ…メ…。」 ザ「ご主人様あーっ！」 (選択肢「で、情報っていうのは？」のみに)	再戦
		で、情報っていうのは？		ストーリー進行
		かわいいやつだな…1回目	ぬをっ！？	
		かわいいやつだな…2回目	なに！？	
		かわいいやつだな…3回目	わ…吾輩の…コト？	
		かわいいやつだな…4回目以降	…ええいっ！ 吾輩にはそのよーなシュミはない！！ よきぬがーっ！	ループ
シナモン研究所	バステル	よしニコニコ山へ行こう！	おっけー♥れっつGO！	
		どうしようかな。	そんなことわかないで、 いっしょにいこ？ね。	
		もちろん！いつもバステルと一緒に	あ…はは、ありがと。 じゃ、行きましょか…。	
お風呂イベント	初期選択	のぞく	イベント	のぞくルートへ
	のぞくルート	まあまあ そんなに怒らないで	バ「…わかってるけど… もうよつとだけ怒らせてて。	
	のぞくルート	シナモン博士もいっしょに助平ですね。	バ「そういう(名前)はどなたの？ (名前)はそんな人じゃないよね。	助平ルートへ
	のぞくルート	お風呂…のぞきたかったなあ…	バ「…男なんて、みんな ケダモノよーっ！！！！ いい？ミントは大きくなっても ここにいるケダモノみたいに なっちゃダメよ。」 ミ「ほほほほ。ほあーぶ。ほぶ。」 グ「もう一緒に風呂に入っているから じゆうぶんだ。いまさらのぞく必要は ないって言うてど。」 バ「はあ…がっかり…」	
	助平ルート	もちろん！	ジ「…ゴホン…」 バ「ふう、よかつたー。」	

	助平ルート	白状します。のぞこうしました。	バ「…男なんて、みんなケダモノよーっ！！！！ いい？ ミントは大きくなくてもここにいるケダモノみたいに なっちゃうよ。」 ミ「ばあぶら。ばあぶら。ばあぶら。」 グ「もう一緒にお風呂に入っているからじゅうぶんだ。いまさらのぞく必要はないって言うてるよ。」 バ「はああ……がっくり……」	
	助平ルート	シナモン博士の入浴シーンなら……	バ「……………は？」 シ「……………むう？」 ツ「……………ゼビ……」 ミ「……………ばぶ……」 (風のSE) バ「……さむ……」	
	初期選択	のぞかない	バ「なんかねえ……うん。」 ミ「ばああぶら？」 バ「あ、あのミント、深いイミはないからね。ほんとは、ほんと……」 ミ「……ばあぶ……」	
メローラ姫について	バステル	だったら会ったことがある。	ツ「(名前) ほ、ほんとだぞか？」	
会話ルート権限のため 選択肢による会話のみ		メローラ姫って？	ツ「メローラ姫は、このどんぶり島のことをいつも見守ってくれている存在だぜ。」他	
	メローラ姫って？より	いや、やっぱりちがいがいな。	バ「そう？ (名前)もいっしょに見たと思ったんだけどなあ。ニコニコ山にあった髪……」	
	メローラ姫って？より	そういえば以前 神殿であつたような……	バ「じゃあ、すぐその場所に行きましょう！」 シ「バステルや大丈夫かい？あまり無理をしてはいかんよ。」	ストーリー進行
	メローラ姫って？より	それなら会ったことある	ツ「(名前) ほ、ほんとだぞか？」	
	それなら会ったことあるより	確かどこかの神殿で……	ツ「神殿？ どんぶり島にメローラ姫の神殿なんてあつたぞか？ 博士……」	ストーリー進行
	それなら会ったことあるより	とてもキレイでした。	バ「そうそう！ そうよね……って(名前)はどこで会ったことがあるの？」	
バステルデート モルテ&フィーレンの家	バステル	みんなのため、さ。	うん……そう、そうだね！ やっぱり相談してよかった……。	
		なんでもかなあ……？	……なんだか……かえって不安にさせちゃったか……な……？	
		そうです。キミのためです。	あは……。そ、そうだったの…… じゃ、ひとつこれからもよろしく……。	
占い師の家	占い師	それでは『性格診断』を……。	性格診断	
		『気になる異性』！ おねがいます。	気になる異性診断	詳細は下の方の番外編にて
		やっぱりいいです……。	キャンセル	無料も終わる
メローラ神殿前	バステル	大丈夫、心配いらないよ。	ほんと？ でも、ちょっと心配よ。 気をつけて……。	
		心細いなあ……	もう…… ここでおじけづいてどーすんのよ。 (名前)！ しやきつとしてえ！	
メローラ神殿内	メローラ姫	黒い霧の正体は？ 1回目	……あの霧は、何者かが人々の魂をうばうために、悪意をこめて発生させたものようですよ。 その悪意は、霧に包まれた人間の魂の中にある罪悪感に強く反成します。 そしてそのとき、魂は、とまどうのです。 その瞬間、霧がその魂を体から引きはなし、いずこかへ持ち去ってしまいます。 ただ……誰が、何の目的でそんなことをしたのかは、まだ私にもはっきりとは、わかりません……。	
		黒い霧の正体は？ 2回目		
		ライトの意識がもどらないのはなぜ？ 1回目	メ「あの黒い霧によって魂がどこかへ持ち去られているのでしょ。」 ツ「でもバステルとか…… 近くにいた敵をやっついたら目をさましたような気がするぜ。」 メ「……どうやら、人間の魂は、どんぶり島に現れた、あの怪物たちの姿を形づくるためのエネルギー源のようです。 強い魂は、強い者のエネルギー源としてあつかわれているのかもしれない。」	
		ライトの意識がもどらないのはなぜ？ 2回目	……魂が、彼等のエネルギー源になっているからだと思います……。 ただ……ライトさんの意識を、かすかに感じる地点があります。 ややどんぶり島を離れたところ…… 南西の方向に、小さな島が見えます……。 それ以上のことは、今はわかりません……。	ストーリー進行
		自分はなぜここにいるのか？ 帰れるのか？ 1回目	(名前)さんは、私が ツインビーに向けて送っていたメッセージに反応してくれましたね。 ただ、そうなった理由は私の願いだけではなかったように感じられます。 おそらく、私とは別の…… この世界のだれかの願いによってここへと呼ばれたのではないのでしょうか。 強い願いが、異世界にいるあなたの心と共鳴したのではないかと……。 ですから、そのだれかの願いがかなえられた瞬間には、もとの世界に帰ることもあるいは可能かもしれません……。	
		自分はなぜここにいるのか？ 帰れるのか？ 2回目	……だれかの強い願いを感じます……。 それ以上のことは、今はわかりません……。	
レンゲ島	ラビス	ぜったいに言わないよ。	よかったあ……。男と男の約束だぜ。	釣りフラグ
		うーん……。	ラ「おねがいでだよ……」 ツ「心配しなくても大丈夫だぜ、ラビス。まったく(名前)は人が悪いんだから……。」	釣りフラグ(たぶん)

		いや、言う。	ツ「(名前)・・・」 ラ「ちえっ！なんだよー！ 男らしくねえツツだなあ・・・。 もうたのまねえよ。」 (ラビスが走り去る) ツ「ラビス (名前) ラビスをさがすぞ！」 (敵がいる方の場所へ移動する) ラ「なんだお前たち！ あっ！！待て！」 ツ「あつたじ！！」 (洞窟の中へ) ラビスが敵に攫われるルートへ (洞窟を少し進むとイベント)	ブラックツインビーが入り口で仲間にならない 窟入り口のイベントと少し変更 洞窟途中でラビスを助け出すイベント発生 (長いので省略) 釣りが出来なくなる
洞窟内	シーズ&サリュート	そうだな。 まっぴらごめんだ。	シ「よし決まりだ！いくぜ！」 ツ「(名前) そんなこと言っ てどうするつもりだ？ ここは一緒に行ったほうがいいぞ。」	ループ
		サリュートさん・・・デートして・・・♡	シ「なっ何だとオオ？」 ツ「(名前)・・・何言ってるのか・・・」 サ「私はかまわないわよ。 そんなことくらい・・・ で、OKしたら協力してくれるのよね。」 ツ「一緒にくっついてな、(名前)」 シ「よし決まりだ！いくぜ！」	デートフラグ
サリュートデート	サリュート	なるほど、わかりました。 サリュート、君の気持ちはわかってたよ・・・。 ・・・ねむたい・・・帰りたいです。	あっ(名前)！ ほら！そろそろくわよ。 # #	選択肢による台詞の変化無し # #
レンゲ島(ボス戦後)	シーズ&サリュート	よろしく。 サリュートさん ほんとに魅力的ですね・・・	シ「ああ。(名前)か・・・ ちよつとはツインビーを操縦できるようだな。」 サ「え？ あ・・・どうもありがとう。」	釣りフラグが立っている場合か デートイベント未発生で起きる？
都会島	アップル先生	はじめまして いつもライトがお世話になっています。 お美しいですね。	いえいえこちらこそ・・・。 間違えちゃってごめんさいね。 ア「・・・・・・・・・・・？」 「こちらライト君のご親戚かなにか？」 ツ「ちがうだよ。 まったく(名前)はア・・・」 ア「あらま、変わった方ねえ。ふふふ。」 んま！お上手ねつ。ほーほほほほ。	
	アップル先生	仕方がない、探そう。 そんなことしている場合じゃない。 100万エンか・・・俺がいらだきたくぜ！	まあうれしい！ さすがツインビーくんのパイロットね♡ じゃ、ここで待ってるから、よろしく。 あらま・・・でも きつと集めて来てくれるわよね。 信じて待ってるから、よろしくね。 ア「あらま！なんてこと！ まったく一教育がなっていないわっ！」 ツ「(名前)・・・」	
福引券10枚集めた後	アップル先生	これアップル先生のだもんな、返すよ。 あたりまえじゃないか！俺のだ！	これ、ツインビーくんにあげるわ♡ 先生が欲しかったのは100万エンだけだもの・・・ またお買い物して、福引券あつめようかしらね。 じゃあね。ありがと♡ ツ「・・・ビー・・・」 ア「・・・ツインビーくうん・・・」 ツ「・・・ビー・・・」 ア「・・・アタシはそんな・・・ そんながらくたが欲しかったんじゃないわっ！！ ・・・くん。それ、あげるわ・・・。 やっぱり先生には縁がなかったって こと・・・？ はあ・・・帰ろっかしら。 それじゃ、ね。」	
シナモン研究所	バステル	そういえば・・・ 大丈夫。なんともない	バ「えっ！？ な・・・なんか調子悪いの？ どうしよう あたしが『持ってて』って たのじやったから・・・ あー・・・ごめんさい・・・」 シ「しかしバステル。私が見るかぎり (名前)さんは どこもおかしくないようだ・・・」 (名前)さんの世界の人間は、 『ベル』の力の影響とやらを 受けないのかもしれないぞ。」 バ「・・・あれ？ そういえばそうね。 大丈夫・・・みたい。 そうだよ、ずっと持ってるんだもん。 何かあるんだらとどつくに 気付くわよね。はあ・・・よかった。」 シ「そうじゃな、私が見るかぎり (名前)さんは どこもおかしくないようだ・・・。 (名前)さんの世界の人間は、 『ベル』の力の影響とやらを 受けないのかもしれないぞ。」	
モルテ&フィーレン戦後	モルテ	大丈夫。信じているから。 やっぱりまだあやしいな。	バ「そうよ。そんなの当たり前じゃない・・・。 みんな信じてるよ・・・モルテのことも フィーレンのことも・・・ね。」 ミ「ほあふう。ほふう。ほあふう。」 グ「悪い人かどうかなって、目を見れば ちゃんとわかるって言ってるビー。」 モ「ありがとう・・・ 本当にありがとう。」 バ「ちよつと(名前)！？」 モ「・・・・・・・・いえ、いいの そう思われても仕方ないことだわ・・・。」 ミ「ほふう。ほふう。」 グ「(名前)。ほくは信じてるっていつてるビー。」 モ「・・・ありがとう。ミト君 でも、自分たちでまいた種だもの、ね・・・」	
モルテ&フィーレン戦後2		持ってみよう。 さわりたいくない。	(触るうとして強かれるイベント) モ「ええ、私もさわらないほうがいいのか・・・。 『ダークベル』は、強い『闇』の力を 持っているもの・・・。」	
モルテ&フィーレン戦後3		よし、シナモン研究所へ戻ろう。 ダークベルが気になる、先へ進もう！	(会話無しでシナモン研究所へ) バ「研究所に戻らなくていいのかな？ あたし気になるよ・・・。」 ツ「うん・・・でも、あの『ダークベル』を 早く取り戻さないと・・・。」 バ「うん、そうねえ・・・。」	

	ダークベルルート	こわしてみる。	バ「進めないわ…何か、この装置をこわせるモノが必要じゃないかしら。やっぱ、一旦研究所に戻りましょ。」	
		やめておく。	特に何も無し	
シナモン研究所	ライトに鏡を	うつ	バ「や…やめてっ！！！！ ラ「うっっ」 バ「お兄ちゃんっ！？」 シ「そんな声だすなよ。 強はこめてねえ 死んじやいねえよ。 しかしこの程度で気絶するなんて ハチマキヤローらしくねえな ハハッ…」 バ「シ、シーズ君…。」 シ「なんだよ…。」 バ「(名前)に鏡をむけさせるなんて…。 いくら強をいれてなかったからって… …心配させないで…。」 シ「なんだよ…」	
		うたない	バ「や…やめてっ！！！！ ラ「うわあっ！！！！」 (恐ろしく早い手刀) ラ「うっっ」 バ「お兄ちゃんっ！？」 シ「そんな声だすなよ。死んじやいねえよ。」 バ「シ、シーズ君…。」 シ「仕方ないだろああするしか…。」	
グリード戦前	グリード	そうかもしれない	グ「ふははは！ そうだろ？ ほっははは！ バ「…(名前)！ しっかりしてよ！！」	
		断じて そんなことはない！	グ「ククク、強情だな。」	
グリード戦後	グリード	ああ、まちがっちゃいない！	…ごさかしい！	
		…たぶん…	ふふ…	
番外編	占い師の気になる異性診断	フェロの業相手指定コマンド	会話内容	
バステル&ミントPT時	バステル	L2&R1&R2	占「むむ…バステル… バステルのことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。」 バ「うわあ…ちょ、ちょっと おはあちゃん、冗談きついよー あはははははは…」 占「あいにく、あたし冗談がきらいでねえ。」 バ「た、たはは…」	
	マドカ	L1&L2&R2	占「むむ…マドカ… マドカのごことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。」 バ「わー(名前)も なかなかスミにおけないって感じー？」	
	サリュート	L2&R2	占「むむ…サリュート… サリュートのことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。」 バ「わー(名前)も なかなかスミにおけないって感じー？」	
	モルテ	L1&R2	占「むむ…モルテ… モルテのごことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。」 バ「わー(名前)も なかなかスミにおけないって感じー？」	
	フィーレン	R2	占「むむ…フィーレン… フィーレンのごことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。」 バ「わー(名前)も なかなかスミにおけないって感じー？」	
	シナモン	R1&R2	占「むむ…シナモン… シナモンのことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。 ……ん？ あらら？ なんだか…実な結果だったかね？ …あたしもボケたかねえ…」	
	ウルモン	L1&R1&R2	占「むむ…ウルモン… ウルモンのことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。 ……ん？ あらら？ なんだか…実な結果だったかね？ …あたしもボケたかねえ…」	
シーズ&サリュートPT時 都会島攻略直後限定	バステル	L2&R1&R2	占「むむ…バステル… バステルのことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。」 バ「…ふうん…そうなんだ…」	
	マドカ	L1&L2&R2	占「むむ…マドカ… マドカのごことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。」 バ「…ふうん…そうなんだ…」	
	サリュート	L2&R2	占「むむ…サリュート… サリュートのことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。」 バ「……あたし、占いは 基本的に信じてないから…」	
	モルテ	L1&R2	占「むむ…モルテ… モルテのごことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。」 バ「…ふうん…そうなんだ…」	
	フィーレン	R2	占「むむ…フィーレン… フィーレンのごことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。」 バ「…ふうん…そうなんだ…」	
	シナモン	R1&R2	占「むむ…シナモン… シナモンのことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。 ……ん？ あらら？ なんだか…実な結果だったかね？ …あたしもボケたかねえ…」	
	ウルモン	L1&R1&R2	占「むむ…ウルモン… ウルモンのことが、お互いに 気になっておるようじゃぞ…。 ……ん？ あらら？ なんだか…実な結果だったかね？ …あたしもボケたかねえ…」	